

おおがわら

12
2015 / No. 567



金ヶ瀬小学校1年生りんご収穫体験（11月16日 柴田農林高校りんご農園）

今月の主な内容

- 第17回子ども短歌・俳句・川柳展 / ②
- 平成27年度上半期予算執行状況 / ⑤
- まちのわだい「平成27年宮城県文化の日表彰」ほか / ⑥～
- 学び舎通信～町内小中学校の活動をご紹介～ / ⑩～

～認めあい、支えあい、活かしあう。開かれた先進のまちづくり～

広告

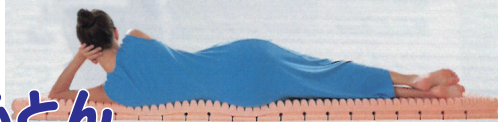
大河原町では、町民と民間企業との情報共有の場として、広報紙に企業広告を掲載しています。

住宅リフォーム専門店

お客様の声を第一に! 安心と快適な暮らしをご提案させていただきます。
新築・設計施工・まるごとリフォーム・屋根・外壁・風呂・水まわり
塗装・オール電化・太陽光発電・エコキュート
二級建築士事務所 一級建築施工管理技士
大河原町字新東81-3 電話 52-1227
http://www.essaitou.jp

カラダに理想の寝心地と体圧分散で、ぐっすり快眠。

整圧® 敷きふとん



東京西川チェーン 電話 0224-52-1007

法律相談援助(法テス)利用による無料法律相談が可能

※要件に該当しない場合は、無料相談をご利用いただけません。また、法人からの相談と刑事事件の相談を除きます(詳しくはお問い合わせください)。
弁護士法人 **ブレインハート法律事務所** 仙南オフィス
http://www.brain-heart.com/ E-mail info@brain-heart.com
法律相談随時受付 要電話予約 0224-87-7401
弁護士費用の分割払可 各種カード利用可
民事・商事・家事・刑事
秘密厳守! お気軽に相談ください。
代表弁護士:菅野 晴隆(福島県弁護士会所属) 仙南オフィス弁護士:安部 毅(仙台弁護士会所属)
※利害関係上問題がある場合等には、ご相談・ご依頼をお断りさせていただく場合がございます。

安心の地域密着! 住まいのレスキュー隊

お客様の喜ぶ笑顔が一番の幸です。リフォームから水廻りまで何でもお任せ下さい
株式会社タカヤ
0120-24-1162
〒989-1235 宮城県柴田郡大河原町字南原15番地1
TEL:0224-52-3320 FAX:0224-52-3684
http://takaya-1994.com/ 24時間受付(日・祝日も受付中)

七十七銀行ATMなどの休止のお知らせ

七十七銀行では、平成28年1月4日に新システムへの移行を予定しており、下記の期間において、ATMなどすべてのオンラインサービスを休止させていただきます。
平成27年12月 平成28年1月
30日 31日 1日 2日 3日 4日
水 木 金・祝 土 日 月
通常営業 ご利用いただけません(休止期間) 通常営業
くわしくは当行ホームページをご参照ください。 しちじゅういち 検索

企画デザインから総合印刷まで 株式会社津田印刷

大河原町字東原町13-5
お電話いただければお伺い致します
0120-52-5550

全国で話題の パソコン教室 D.St@tion

月謝 3,240円通い放題 大河原教室
※無料説明会実施中 ※別途コース料金がかかります。
大河原町新南 34-5 船田ビル 1F (大河原郵便局斜向い)
TEL: 0224-53-8366 (駐車場有)

◆広告募集中です◆

平成27年度の広報おおがわら紙上に掲載する町内企業の広告を募集しています。
掲載料金など、詳しい内容は町総務課秘書広報係(☎53-2111)までお問い合わせください。

人のうごき (11月1日現在)

項目	人数・戸数	前月比
人口	23,716人	-20
男性	11,590人	-9
女性	12,126人	-11
世帯数	9,380戸	-2
10月中住民移動		
出生	16人	+3
死亡	21人	+1
転入	72人	+6
転出	87人	+6

芸術の秋、文化の秋にふさわしく、10月から11月にかけてたくさん催しが行われました。えすこホールで行われた「さわかコンサート」では、整った設備のなかで皆さんの本格的な歌や演奏・ダンスなどが繰り広げられ、取材でカメラを向けながら、ついで観賞してしまいたい鳥肌がたつほど感動しました。取材をするようになってからいろいろな分野で感動したり、心に残ったり、気づかされることが増えました。(なか)

役場町民ホールを、町民の皆さんの文化芸術活動(手作り作品)の発表場所として貸し出すミニギャラリーの利用が10月から始まりました。

これまでにガラス製品に彫刻を施す「グラスリッツェン」や同じ絵柄の紙を切り重ね不思議な立体感を表現する「シャドウボックス」などが展示され、自分の知らなかった世界を知ることができました。(たっち)

編集者から